

質問に対する回答

案件名称	令和８年度 国道 479 号放出共同溝地質リスク検討等業務委託	
番号	質問	回答
1	特記仕様書(1) 8.業務内容 (1)地質調査 地質調査内容については、設計書及び別紙「土質調査内容一覧」のとおり設計書が交付されていない様に思いますが、設計書の交付は可能でしょうか。	設計書の交付は実施しておりません。 数量などについては特記仕様書および別紙「土質調査内容一覧」をご確認ください。
2	特記仕様書(1) 10.協議・調整資料作成について 参画企業体、関係機関との協議資料の相手先の数及び回数の目途をお示しいただけないでしょうか。又、協議への出席は不要と考えて宜しいでしょうか。	協議先は各埋設企業体、橋梁管理者、河川管理者、鉄道管理者など 10 社程度を想定しております。 なお協議回数については 10 回程度を想定しております。 また、関係機関との協議については同席を想定しております。
3	技術提案説明書 9 頁 3) 技術提案書の内容に関する留意事項 見積書について内訳が判る内容とありますが、業務規模算出に際して用いられた設計書(金抜)等の公表は可能でしょうか。	番号「1」の回答を参照願います。
4	特記仕様書(1) 別表 1 各孔の調査および試験内訳 室内土質試験 自然由来重金属について 重金属等の項目は 8 物質が一般的とされておりますが、分析対象物質は何を想定されているのでしょうか。又溶出量試験のみの記載ですが、総量把握の為に含有量試験も必要と思われるため、変更対象となるのでしょうか。	分析対象物質は①カドミウム、②六価クロム、③水銀、④セレン、⑤鉛、⑥ヒ素、⑦フッ素、⑧ホウ素を想定しております。また、含有量試験などの追加項目については、必要に応じて技術提案書で提案していただき、契約時に仕様書に盛り込みます。
5	特記仕様書(1) 調査位置予定図 N0.1～N0.3 の調査位置が交差点付近にマークされておりますが、調査地点は協議の後に決定されると想定しています。借地した場合の費用は変更対象でしょうか。	原則、道路上での調査を想定しており、借地などの費用は計上しておりませんが、現場詳細調査および監督職員との協議のもと、設計変更の対象とします。

6	特記仕様書(1) 調査位置予定図 N0.1～N0.3 の調査位置が交差点付近にマークされておりますが、調査地点は協議の後に決定されると想定しています。搬出入が夜間となった場合、或いは作業が夜間となった場合等変更の対象となるのでしょうか	作業の時間帯については、現場詳細調査や関係機関協議および監督職員との協議のもと、必要に応じて設計変更の対象とします。
7	特記仕様書(1) 調査位置予定図 N0.1～N0.3 の調査位置が交差点にマークされておりますが、調査地点は協議の後に決定されると想定しています。地質調査作業が夜間になった場合は変更となるのでしょうか。	番号「6」の回答を参照願います。
8	特記仕様書(1) 調査位置予定図 N0.1～N0.3 の調査位置が交差点にマークされておりますが、調査地点は協議の後に決定されると想定しています。調査地点が終了後に毎日撤去・翌日再設置（マシン設置・仮囲い）となった場合は変更対象となるのでしょうか。	原則、道路上での調査を想定しており、機材の日々回送費などの費用は計上しておりませんが、現場詳細調査や関係機関協議および監督職員との協議のもと、設計変更の対象とします。